

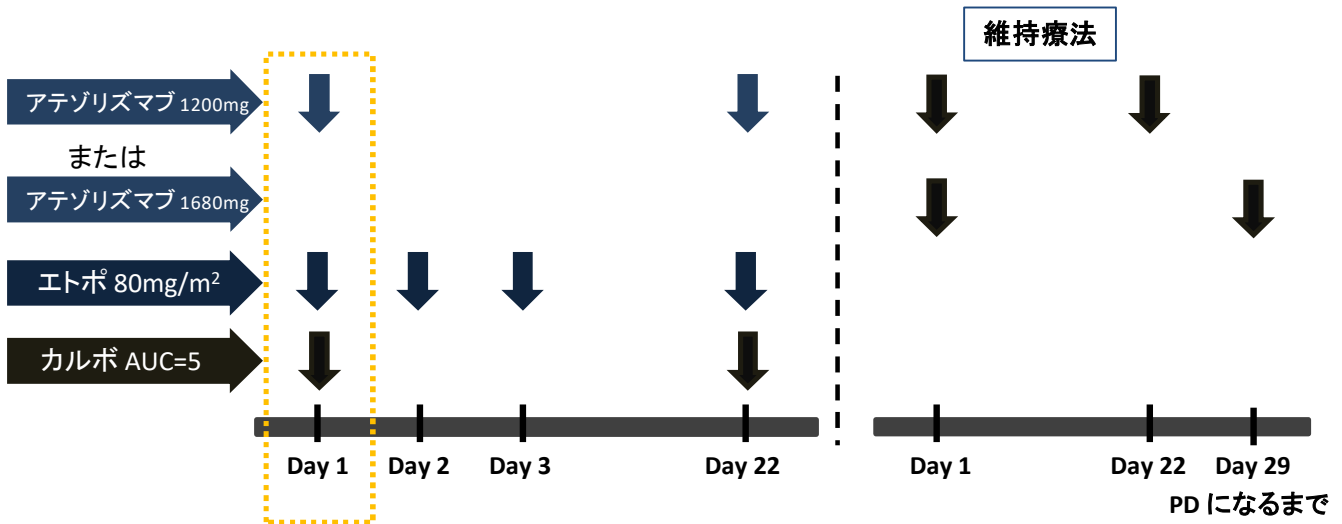
# カルボ<sup>5</sup> + エトポ<sup>80</sup> + アテゾ<sup>1200</sup> + FPD療法 (75歳以上 or PS不良)

PVCフリー  
フィルターあり  
(day1のみ)  
催吐リスク: 中等度

細胞障害性分類  
カルボ: 炎症性  
エトポ: 炎症性  
アテゾ: 非壊死起因性

## レジメン概要

投与は3週毎を1コースとし、最大4コース行う。  
最大4コース施行後、non-PD例では、  
維持療法としてアテゾリズマブ1200mgを3週毎または  
1680mgを4週毎に行う。



## 処方

### Day 1

- Rp 01 点滴静注  
生食 50mL .....1V  
ルートキープ 残廃棄可  
\* フィルター付のルートを使用  
10mL/h
- Rp 02 点滴静注  
生食 250mL .....1V  
テセントリク ..... 1200mg  
投与時間 初回60分 2回目以降30分可
- Rp 03 点滴静注  
生食 50mL .....1V  
500mL/h
- Rp 04 点滴静注  
パロノセトロンバッグ0.75mg ...1袋  
デキサート注 .....3.3mg  
アロカリス注 .....235mg  
120mL/h

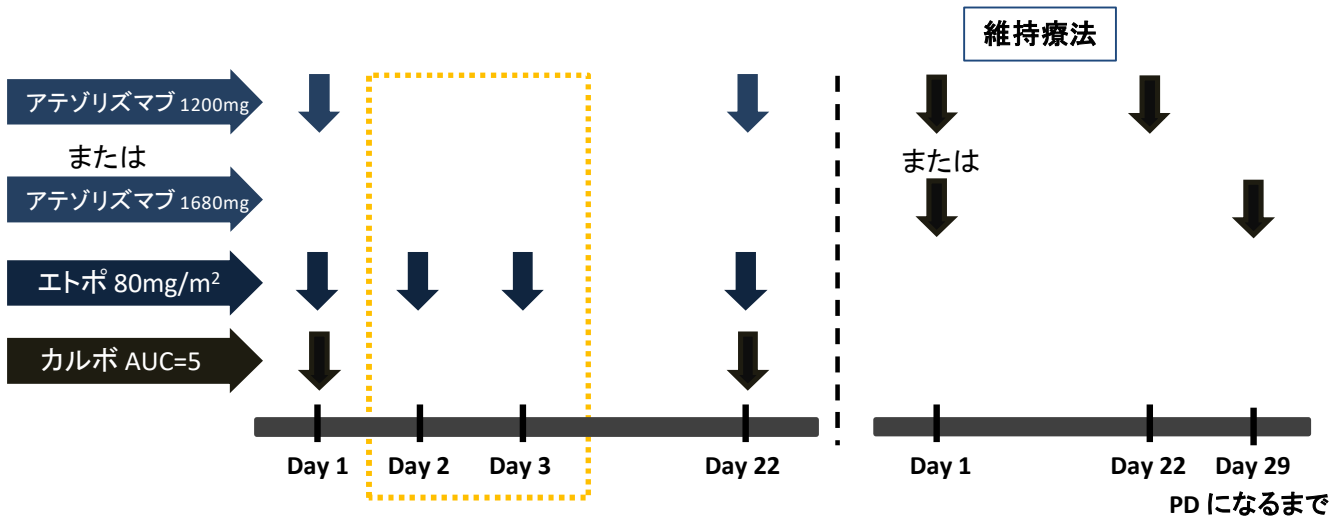
- Rp 05 点滴静注  
5% ブドウ糖 500mL .....1袋  
エトポシド ..... 80mg/m<sup>2</sup>  
500mL/h
- Rp 06 点滴静注  
5% ブドウ糖 250mL .....1袋  
カルボプラチン AUC=5 250mL/h
- Rp 07 点滴静注  
生食 50mL .....1本  
ポンプ外してクレンメ全開  
終了後、抜去

# カルボ<sup>5</sup> + エトポ<sup>80</sup> + アテゾ<sup>1200</sup> + FPD療法 (75歳以上 or PS不良)

## レジメン概要

投与は3週毎を1コースとし、最大4コース行う。  
最大4コース施行後、non-PD例では、  
維持療法としてアテゾリズマブ1200mgを3週毎または  
1680mgを4週毎に行う。

PVCフリー  
フィルターなし  
催吐リスク: 中等度  
細胞障害性分類  
カルボ: 炎症性  
エトポ: 炎症性  
アテゾ: 非壊死起因性



## 処方

### Day 2.3

Rp 01 点滴静注  
生食 50mL ..... 1本  
ルートキープ 残廃棄可  
10mL/h

Rp 02 点滴静注  
生食 100mL ..... 1本  
デキサート注 ..... 3.3mg  
500mL/h

Rp 03 点滴静注  
5%ブドウ糖 500mL ..... 1袋  
エトポシド 80mg/m<sup>2</sup>  
500mL/h

Rp 04 点滴静注  
生食 50mL ..... 1V  
ポンプ外してクレンメ全開  
終了後、抜去